

主要事業の実施報告 (2016年12月-2017年1月) 及び今後の主要事業

2017年1月14日



公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟

民間ユネスコ運動の 普及・実践

2016年度ブロック別研究会

テーマ：会員の拡充

今年度のブロック研究会が全ブロックで終了。

全国9ブロックで、計約1500名の会員が参加し、各ブロックで中身の濃い研修が行われた。

ブロック	2016年度開催	主管
北海道	10/8(土)～10/9(日)	恵庭ユネスコ協会
東北	10/1(土)～10/2(日)	酒田ユネスコ協会
関東	9/3(土)～9/4(日)	東京都ユネスコ連絡協議会
中部東	9/3(土)～9/4(日)	忍野ユネスコ協会
中部西	11/19(土)～11/20(日)	名古屋ユネスコ協会
近畿	10/15(土)	吉野ユネスコ協会
中国	12/10(土)～12/11(日)	石見地区ユネスコ協会
四国	11/26(土)～11/27(日)	今治ユネスコ協会
九州	12/3日(土)	日本ユネスコ協会連盟

2016年度 「ユネスコ協会ESDパスポート」

- 今年度は38ユ協が参加。各地で体験発表会を開催中。
- 12月17日、名古屋ユ協主催体験発表会を開催。
10名の他地域ユ協の方も見学。
- 12月23日には、大阪府連主催体験発表会が大阪のワンワールド・フェスタ for Youthにあわせて開催。



12/17名古屋



12/23大阪

第8期ユネスコスクール ESDアシストプロジェクト募集開始

- 三菱東京UFJ銀行、三菱UFJフィナンシャルグループの協力にて実施
- 国内のユネスコスクール加盟校を対象とした助成事業
- 募集期間は
2016年12月1日(木)～2017年1月20日(金)

第7回ESD国際交流プログラム

- 三菱東京UFJ銀行の協力のもと、ユネスコスクールにおける持続可能な開発のための教育(ESD)の普及を目的に、ユネスコスクールの高校生を対象に参加者を募集。

* 100名以上より応募あり。

- 審査により高校生をインドネシアに派遣。

1月下旬に発表予定。

- 訪問先(予定)

UNESCO/日本ESD賞受賞プロジェクト

現地ユネスコスクール

UNESCOジャカルタ事務所、日本大使館

三菱東京UFJ銀行ジャカルタ支店

2017年度青少年ユネスコ活動助成

「青少年ユネスコ活動助成」

- ・ 2017年度青少年ユネスコ活動助成は2月ユ協便にてお知らせ予定。
- ・ 今年度と同じく、下記3分野を対象に募集。
 - ① 青少年へのユネスコ普及活動事業
 - ② 青年会員が中心となつて行う社会的課題の解決等に資する事業
 - ③ ユネスコ協会とユネスコスクールの連携強化に資する事業

サイエンススクール

協力:MSD株式会社

松山ユネスコ協会、新潟市ユネスコ協会、神戸ユネスコ協会

人々の健康や身体に関する科学の力を伝え、軟膏作りを体験する。今年度9校で実施した。



11/15	松山市立高浜小学校
11/29	新潟市立万代長峰小学校
12/7	熊谷市立長井小学校
12/12	神戸市立湊小学校

青年ユネスコ研修補助制度

- 国内外の外部団体が主催する研修へ参加補助を引き続き、青年会員を対象に実施。
- 下記2名が本制度を利用して、研修を受講。

石川 郁香さん (柏ユ協)	GiFTダイバーシティ・ファシリテーター養成講座(主催:一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト)
吉川 奈都子さん (奈良ユ協)	47期県北レクリエーションカレッジ(主催:県北レクリエーション協会)

(第12回)三菱アジア子ども絵日記フェスタ 2015～2016年グランプリ受賞作品の地方展示会等

- 12月13日～18日、仙台市青葉区のAER(アエル)を会場に第12期のグランプリ作品の展示会が行われた。
- 第13期の広報活動の一環として三菱広報委員会と、仙台ユネスコ協会が仙台市内の小学校10校を訪問。



寺子屋リーフレット制作プロジェクト 2015年度最優秀賞リーフレット完成



昨年度「寺子屋リーフレット・コンテスト」の最優秀賞・日ユ協連賞の受賞作品を素案としたリーフレットが12月に完成した。

- ・A3カラー刷2つ折り
(A4サイズ)

- ・見開きページに、小学校中学年以上向けの「世界寺子屋運動」説明資料付き

- ・裏面は書きそんじハガキ送付用封筒(切り取って使用可) 12

ユ協便1月号にて配布開始

都市対抗野球大会に日ユ協連会長賞

12月15日に行われた2016年度社会人野球表彰式で、松田会長から第87回都市対抗野球で優勝したトヨタ自動車に対して、日本ユネスコ協会連盟賞が贈られた。



東日本大震災 子ども支援募金

MUFG-ユネスコ協会復興育英基金

三菱UFJフィナンシャル・グループ(MUFG)と協働し、震災によって親を亡くした小学校から高校までの児童・生徒を対象とした奨学金を給付。

◆累計奨学生数

2011～2015年度まで:1483名

◆2016年11月、継続受給者に今年度の第3期の奨学金を送金した。



ユネスコ協会 就学支援 奨学金

- 石巻、陸前高田、気仙沼にて、奨学生を新規募集する。
- 引き続き、募金のご協力をお願いいたします。



(2016年12月撮影)
陸前高田市:12mの
かさ上げ工事が続く。



第3回 アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム

- プログラム専用Webサイトが完成した。



アクサ生命 × 日本ユネスコ協会連盟の減災・防災プログラム | 減災ってなに? | 減災教育プログラムとは? | これまでの活動実績 | 参加方法 | お問い合わせ |



アクサ ユネスコ協会

減災教育

プログラム

／学ぼう！



[減災ってなに？](#)

[減災教育プログラムとは？](#)

[これまでの活動実績](#)

[参加方法](#)

[お問い合わせ](#)

世界寺子屋運動
世界遺産・未来遺産
ほか

世界寺子屋運動

アフガニスタン寺子屋プロジェクト



- アフガニスタン教育省識字局と協議し、カブール県北部のMir-bachakot郡に16軒目の寺子屋を建設する準備を進めている。(2017年5月完成予定。)(写真左上)



- 2016年度の識字クラス開始に向け、識字教員の研修(写真左下)や教科書・文房具の配布を行い、6カ月間の識字後クラスを開始している。冬季のクラス実施のため、プロジェクトでは寺子屋(CLC)にストーブ用の薪を提供。
- また、バーミヤンの寺子屋では他団体が支援する小学校レベルのクラスも実施されている。

世界寺子屋運動 ネパール寺子屋プロジェクト

- 2015年4月の地震で被害を受けたラムチェップ郡(カトマンズの東に位置する地域)でネパール政府の要請により、2016年11月に新しい寺子屋(CLC)の起工式を実施。
- ルンビニでは、ユネスコ協会の支援で新たな寺子屋建設が進められている(18軒目)。
- 中学校を中途退学した生徒を対象に、ルンビニで中学校レベルのクラスを試験的に実施している。



書きそんじハガキ・キャンペーン2017

- 電通の協力でリリースを作成し、全国メディアに配信。Web掲載53記事、産経新聞、NHK和歌山、J-Wave(ラジオ)などで取り上げ。
- グッズも刷新。ポスターは「タンス遺産」と現地の子どもの写真の両面で活用できるよう工夫。
- 137のユネスコ協会とユネスコスクール31校、労働組合など多数の団体がキャンペーンに参加中。
- 優れた回収アイデアや回収枚数に対する「書きそんじハガキ回収ワード」を計画中。



世界寺子屋運動

アンコール寺子屋プロジェクト

・16軒目「ポングロ・クラオム寺子屋」

シェムリアップ州チクライン郡にて、建設工事中。2017年3月15日に開所式の予定。
(写真上)



・ポスト識字クラス実施 (写真下)

過去に識字クラスを卒業し、その後読み書きを忘れてしまう人への受け皿として、今年度は試験的に2軒の寺子屋で実施。15歳以上の成人47人が参加している。

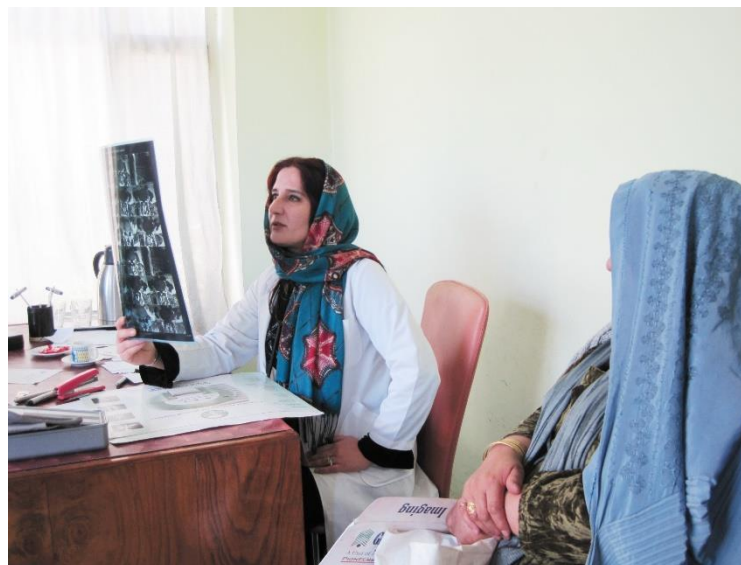
・寺子屋運営委員研修

ボランティアとして寺子屋の運営に関わる村人のスキルアップ研修を実施。10月、12月に全15軒の寺子屋、ならびに各郡教育局職員など約70人が参加した。



一杯のスプーン アフガニスタン・ネパール

- アフガニスタンではカブールにあるサハ診療所において、栄養補助食品や薬を提供し、診療所の運営費も一部も支援している。
- ネパールではルンビニの12村(地域)での栄養補助食品の配布を継続実施。



世界遺産活動

カンボジア バイヨン寺院彫像修復プロジェクト

2016年4月～2018年3月を第3フェーズとして実施中。



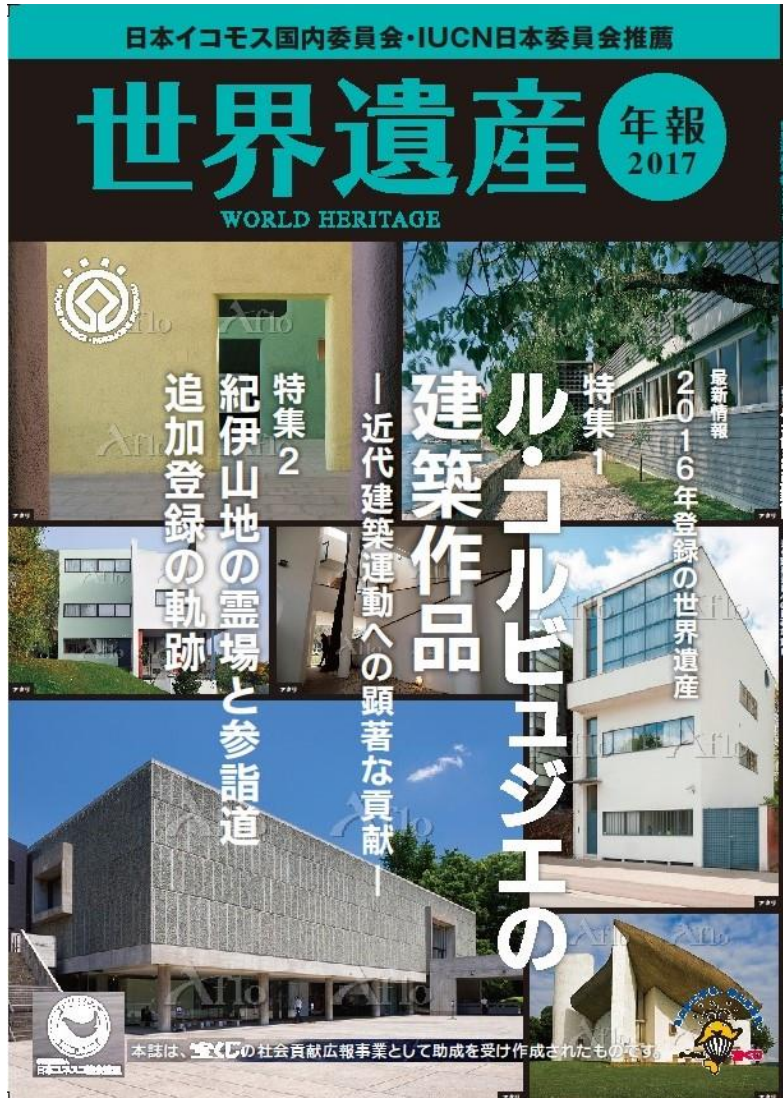
・11月30日、バイヨン寺院において、5つの寺子屋の復学支援クラスの子どもたち120人の課外授業を行った。

バイヨン寺院の歴史や古代の修復方法などのレクチャーを受けた後、修復現場において修復作業を手伝う。



石についた苔や菌類を歯ブラシやスポンジで磨く作業を実施。

世界遺産年報2017



日本宝くじ協会の助成により、
12月15日 発行

国立西洋美術館を含む「ル・コルビュジェの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」、追加登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」を特集。

書店でも販売予定
(税込1,080円／講談社)

『プロジェクト未来遺産 2016』 5プロジェクト決定

12月7日(水) 東京大学で未来遺産委員会を開催
『プロジェクト未来遺産 2016』 5プロジェクトを決定。

プロジェクト名	団体名	団体所在地
町屋再生プロジェクト 市民基金設立による町屋の 外観再生事業	むらかみ町屋再生 プロジェクト	新潟県村上市
玉川上水・分水網の保全活用 プロジェクト	玉川上水ネット	東京都立川市
火の見櫓からまちづくり ～地域を見守る安全遺産を未来へつなぐ～	火の見櫓から まちづくりを考える会	静岡県沼津市
愛知万博の理念と成果の継承 ～海上の森・保全活用プロジェクト～	特定非営利活動法人 海上の森の会	愛知県瀬戸市
肥前浜宿の歴史的まちなみの保存と 醸造文化の継承	特定非営利活動法人 肥前浜宿水とまちなみ の会	佐賀県鹿島市



普及広報関連

日ユ協連ウェブサイト

世界寺子屋運動・世界遺産活動・未来遺産運動・東日本大震災被災地支援等の最新情報や、ユネスコ協会便等、主に会員向けの記事を順次更新中。

支援のお願い
「寄付金控除」が受けられます。

日本ユネスコ協会連盟について 文字サイズ変更 標準 拡大 English 公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟

ユネスコ世界寺子屋運動にご協力を。
未使用の切手やプリペイドカードも受付中。 [詳しく知る](#)

世界寺子屋運動 発展途上国の教育支援
世界遺産活動 世界遺産を守る
未来遺産運動 日本の文化・自然を守る

東日本大震災子ども支援募金活動報告
特設ページはこちら

ユネスコ世界...

公式フェイスブック

活動の様子や現地の情報、トピックスなどをいち早くお届けしています。ぜひ「いいね!」をクリックしていただき、多くの方々との情報共有をお願いします。 <http://www.facebook.com/unesco.or.jp>



・[登録数]
3,073人
(12月19日現在)

ユネスコ情報マガジン(メール配信)

第221-222号 発行

□■□ ユネスコ情報マガジン □■□

《2016年12月2日 通巻第222号》

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

National Federation of UNESCO Associations in Japan

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない — UNESCO 憲章前文より」

「目次」

■TOPICS■

□ カンボジアの寺子屋の子どもたち バイヨン寺院を初見学

□ 第41回「みどりの絵コンクール」の受賞作品決定

■情報カレンダー■

□ 書きそんじハガキ・キャンペーン2017が始まりました！

□ ユネスコスクールESDアシストプロジェクト」募集開始！

■TOPICS■

カンボジアの寺子屋の子どもたち バイヨン寺院を初見学

2016年11月30日(水)、カンボジアのシェムリアップ州の寺子屋に通う子どもたち120名が、世界遺産アンコール遺跡群の一つ、バイヨン寺院を訪れました。参加したのは、両親が出稼ぎで家にいないため家事や畑での仕事を親に代わってしていたり、小さな弟や妹の面倒を見るため、地元の小中学校を中途退学してしまった子どもたちです。文字の読み書きさえできないまま学校を辞めざるをえなかった子どもたちが、今、寺子屋で毎日3時間、学びなおしをしています。日本ではお馴染みの修学旅行や遠足ですが、カンボジアにはありません。彼らのほとんどは

・月1回発行
(臨時号を除く)

・[読者数]
5,800件(12月19日現在)

民間ユネスコ運動70周年記念 機関誌「ユネスコ」1月号の発行

2017年11月1日発行(土) 4,7,10月号(日)発行(土)4月号(日)発行(土) 1155号 発行所 文部科学省 刊行所 文部科学省 印刷所 文部科学省 発行部 文部科学省

United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

UNESCO
国際連合教育科学文化機関

ユネスコ

2017.1 vol. 1155

2017年は民間ユネスコ運動発祥70周年です

世界に開く日本の窓
ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)運動全国大会
日時 11月27日(木)午後1時~3時
場所 日比谷公会堂
講演と音楽

講演 新居格・森戸辰夫・河津三三・科野道子
湯川秀伸・佐武俊太郎
学生代表・労働代表・婦人代表
教育科学文化諸団体有志

音楽 アニエーリ・カネッパ・カネッパ・カネッパ
百島秀雄・楽隊・ト・リズム・スターズ

入場無料

主催 ユネスコ運動全国大会準備委員会
仙台大・東洋大・仙台市ユネスコ協会

第1回ユネスコ運動全国大会のポスター(1947年)

CONTENTS

- 1 ともいさつ
「Peace for Tomorrow 広げよう平和の心」
- 2 民間ユネスコ運動70周年のビジョン・ミッション・重点目標
- 3 特集 発祥70年 次世代へ語り継ぐ
平和は与えられるものではなく
自ら作るもの 石野正良氏インタビュー
- 4 TOPICS
*女子国際会議来日レポート *国研協カフェスタ
*世界女子運動員に高校生が協力
ユネスコ活動の広場
*基礎ユネスコ協会の活動
*フロック・ユネスコ協会の研究報告
- 5 活動報告
*第3回アokusユネスコ協会の国際教育プログラム
教員育成in 宮城県
*沿岸地域支援報告 *ARUCA 執行役員会
*東日本大震災子ども支援事業
*ESDバスタード 最新情報
*サイエンススクール *世界女子運動員
*一杯のスパーク *米沢運動員
- 14 会員の皆さまのページ
- 16 お知らせ

民間ユネスコ運動70周年を迎えて

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない…[中略]…政府の政治的及び経済的利権のみに基づく平和は、世界の無数の人々の一致した、しかも永続する誠実な支持を獲得できる平和ではない。よって、平和は、支われないためには、人々の知覚及び精神的進歩の上に築かなければならない。[中略] (UNESCO憲章前文より)」

いまから70年前、この言葉に突き動かされた人たちがいた。戦後の日本が国連の「良心」と呼ばれるUNESCO(国際連合教育科学文化機関)の加盟国になることを、平和への第一歩と信じた人たちがいた。こうして仙台の単体の人びとが立ち上げた動きは、ときを同じうして徐々に全国に広がった。市民一団となったこのUNESCO加盟運動が功を奏し、サンフランシスコ講和条約締結前、UNESCOは占領下の日本を加盟国として迎えた。日本が国連の加盟国となる5年前、1951年7月2日のことだった。

民間ユネスコ運動70周年。私たちが忘れない。戦争期間もない日本で、あの日「平和な明日」をつくらうと立ち上がった人たちがいたことを。私たちが継承していく。一人ひとりの心の中に平和の種を蒔き続ける活動を。Peace for Tomorrow すべては平和な明日のために。

付録

・70周年ビジョン(案)

・第73回日本ユネスコ運動全国大会in仙台パンフレット

今後のおもな主催事業日程

2017年

1月14日(土)	第513回理事会、第41回評議員会、新年懇親会
1月15日(日)	青年情報交換会
1月25日-27日(水-金)	寺子屋3カ国ワークショップ in Cambodia
1月下旬~3月末	プロジェクト未来遺産(登録地5カ所)
2月24日(金)	第3回 アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム 活動報告会
3月11日(土)	第514回理事会
3月15日(水)	カンボジア寺子屋開所式
3月下旬	第7回ESD国際交流プログラム(インドネシア)
5月20日(土)	第515回理事会、第42回評議員会
5月21日(日)	青年情報交換会
5月中旬	青少年ユネスコ活動助成審査会
6月17日(土)	第516回理事会、第68回定時総会、第517回理事会
7月15日-16日(土-日)	民間ユネスコ運動70周年記念 日本ユネスコ運動全国大会in仙台 (宮城県仙台市)